



東京62市区町村は、共同で 温暖化防止プロジェクト に取り組んでいます。



オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」とは

オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」は、東京で暮らす私たちにとって大きな課題である温室効果ガスの削減やみどりの保全について、東京都内の全62市区町村が連携・共同して取り組む事業です。平成19（2007）年10月に発表した「みどり東京・温暖化防止プロジェクト共同宣言（※最終面参照）」に基づき、平成19年度から特別区長会、東京都市長会、東京都町村会の主催、（公財）特別区協議会、（公財）東京市町村自治調査会の企画運営にて実施しています。

62市区町村の共同の輪を大きく広げることによって、各自治体や地域の特性に応じた自然環境の保護、地球温暖化対策を推進します。

令和2年度の取組

温室効果ガス標準算定手法の共有化推進

「62市区町村共通版温室効果ガス標準算定手法」により、62市区町村全ての平成30年度の温室効果ガス排出量を算定し、公表しました。

62市区町村 温室効果ガス排出量



助成金交付

62市区町村が実施する自然環境保護、地球温暖化防止対策事業に対して、各自治体100万円を上限とする助成金を交付しました。

ホームページ運営

62市区町村の連携をさらに深めるため、「環境事業紹介」や「環境インフォメーション」等のコンテンツにより、各市区町村の事業等の情報提供を充実させるとともに、当プロジェクトの事業や活動、関係情報の充実によりプロジェクトのPR及びCO2削減やみどりの保全のための普及・啓発を行いました。
(<http://all62.jp/>)



気候変動への適応策に関する調査研究



各自治体が従来からの地球温暖化対策で取られてきた「緩和策」に加え、気候変動により現れる影響の回避・低減等を図ろうとする「適応策」を実施・推進できるよう支援を行いました。

参加自治体職員を対象に、オンライン形式も併用しながら、研究会や講演会等を実施しました。各機会を通じ、適応策の意義・課題を認識してもらう場の創出を図りました。

市民協働型温暖化対策実行計画推進研究会の設置・運営



研究会の下に、2つの検討会を設け、再生可能エネルギー電力の調達手法や東京オリンピック、パラリンピックを契機とした環境施策のPRとその手法の検討を行いました。そして、環境施策推進の一助とするため、その検討結果を研究会で取り上げるとともに62市区町村に情報提供することで、研究成果の共有化をはかりました。

令和3年度事業の概要

事業名	主な事業内容	3つの行動		
		普及・啓発	連携体制の構築	行動の場づくり
標準算定手法による温室効果ガス排出量算定の共有化推進	○ 62 市区町村の温室効果ガスの排出量を算定し、その結果を公表します。 ○ 各市区町村のデータ活用を支援します。	○	○	
各団体の実施する事業との連携	○ 62 市区町村の実施事業に、1 市区町村 100 万円を限度として助成します。 ○ 市区町村の成果を HP「ECO ネット東京 6 2」上で P R し	○	○	○
ホームページの維持管理	○ プロジェクトの取り組みや 62 市区町村の環境事業などを紹介する HP「ECO ネット東京 6 2」を運営し、事業の普及・啓発を行います。	○	○	○
気候変動対策に関する調査研究	○ 「脱炭素」を目指す「緩和策」と「適応計画」策定に向けた「適応策」の両面について、6 2 市区町村が実効性のある取組を推進できるよう研究面から支援を行います。	○	○	
オール東京 62 環境担当者研修会	○ 市区町村の実情ニーズを踏まえ、複数のテーマを用意し環境分野の知見等に関する研修を行います。 ○ 情報共有の場の設定、市区町村の職員が参加しやすいようリモート方式等の活用を行います。	○	○	
市区町村等主催イベントでの PR、普及啓発展示	○ 62 市区町村等が主催するイベント等の会場内で、プロジェクトの PR や CO₂削減につながる活動の普及啓発を行います（10 回程度/年）。	○	○	○

※「3つの行動」の詳細は、オール東京 6 2 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」共同宣言（次ページを参照）をご覧ください。

みどり東京・温暖化防止プロジェクトホームページ

「ECO ネット東京 6 2」

<http://all62.jp/>

みどり東京

検索

▼シーナ



▲かれん

「シーナ」と「かれん」は、環境アニメーション「かれんと不思議の森」のイメージキャラクターです。

オール東京62市区町村共同事業

「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」共同宣言

かけがえのない地球を守ろう ～一人ひとりの力をつないで～

私たちの暮らす東京は、人口1,280万人を抱える世界有数の都市でありながら、多摩の山並み、武蔵野の雑木林のみどり、伊豆諸島・小笠原諸島周囲の美しい海原など、多様な自然環境を有しています。

一方、東京は人口や経済活動が集積し、資源やエネルギーの大量消費地としてCO₂の大量排出、ヒートアイランド現象、森林の荒廃、海洋汚染などさまざまな環境問題にも直面しています。

特に暮らしと密接な関係にあるCO₂は、オフィスや家庭でのエネルギー消費量が増大し、京都議定書の発効から2年が経った現在でも、削減の兆しが見えない危機的状況にあります。

今こそ、私たちは、地球環境問題の被害者であり加害者でもあることを改めて認識し、一人ひとりの力をつないで、東京そして地球の環境を守るため、できることから行動するときです。

東京62市区町村は、かけがえのない地球を守るために、連携・共同して「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」を展開し、次の行動を起こすことを宣言します。

- 一、CO₂削減につながる活動の普及に努め、省エネルギーの促進、温室効果ガスの排出抑制を図ります。
- 一、みどりの保全と地球温暖化防止対策を推進するための連携体制を構築します。
- 一、人々が、環境を考え、行動できる場を作ります。

2007年10月3日



オール東京62市区町村共同事業 みどり東京・温暖化防止プロジェクト

主 催 / 特別区長会 東京都市長会 東京都町村会

企画運営 / 公益財団法人特別区協議会 公益財団法人東京市町村自治調査会

千代田区 中央区 港区 新宿区 文京区 台東区 墨田区 江東区 品川区 目黒区 大田区 世田谷区 渋谷区 中野区
杉並区 豊島区 北区 荒川区 板橋区 練馬区 足立区 葛飾区 江戸川区 八王子市 立川市 武蔵野市 三鷹市
青梅市 府中市 昭島市 調布市 町田市 小金井市 小平市 日野市 東村山市 国分寺市 国立市 福生市 狛江市
東大和市 清瀬市 東久留米市 武蔵村山市 多摩市 稲城市 羽村市 あきる野市 西東京市 瑞穂町 日の出町 檜原村
奥多摩町 大島町 利島村 新島村 神津島村 三宅村 御蔵島村 八丈町 青ヶ島村 小笠原村

みどり東京・温暖化防止プロジェクトホームページ <http://all62.jp/>

この事業は、公益財団法人 東京都区市町村振興協会からの助成金により実施しています。